

津市出身の人気芸人/
バッテリー寺家の
三重おこない百景



吉本興業のお笑いコンビ「バッテリー」の寺家さんが、地元津市をはじめ三重の魅力を発信するYouTubeチャンネル。津市ロケでは、大門・丸之内商店街やポートレース津、うなぎ料理、蜂蜜まんじゅうなど、津市民お馴染みの名所・名物を楽しくご案内♪



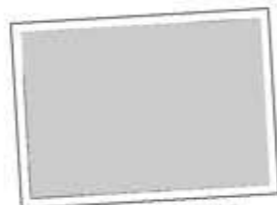
市街地をバックに、田んぼを走るバッテリー。津市出身の写真家・浅田政志さんがロケ中に撮影！

第二期制作決定/
アニメ背景に登場
光が死んだ夏



原作累計発行部数450万部を突破した大人気青春ホラー漫画のアニメ化作品であるTVアニメ『光が死んだ夏』の背景モデルとして、白山高校やJR名松線、近鉄久居駅などが描かれています。

現在、Netflix、ABEMAで好評配信中！



名松線に乗る佳紀とヒカル



モクモクれん/KADOKAWA『光が死んだ夏』製作委員会

2月27日公開/
専修寺がロケ地に
木挽町のあだ討ち



専修寺に広がる庭園で撮影したのはあの名場面！

永井紗耶子氏による直木賞&山本周五郎賞W受賞の傑作小説『木挽町のあだ討ち』が映画化！



©2025『木挽町のあだ討ち』製作委員会 ©2023永井紗耶子/新潮社

江戸・木挽町にある芝居小屋の近くで起きた仇討ち事件から始まる物語です。

津市では高田本山 専修寺の庭園「雲幽園」がロケ地に選ばれ、京都府や滋賀県の各所でも撮影が行われました。



広報課 ☎229-13361 ☎229-13339



今注目の作品をご紹介

津市ロケ、最前線！

津市では、映画・ドラマ等の撮影に向けて、制作会社へのロケ地情報の提供や撮影サポート、支援作品の公開後のPRを行っています。
今年度は、昨年7月に放映を開始したアニメ「光が死んだ夏」や、2月に公開を迎える映画「木挽町のあだ討ち」などに、津市の景色が登場。ぜひ作品の中の津市を見つけてください。

魅力いっぱい！津市のロケ地を見てみよう
映画や番組等の制作会社や、ロケ地巡りを楽しみたい人のために、「全国ロケーションデータベース」で市内のロケ候補地や、実際のロケ地を紹介しています。



全国ロケーションデータベース



津市のロケ情報は市公式SNSでは、市内ロケ作品の公開日やロケ地、イベント情報などを発信しています。ぜひ「記録」ください。



『アイミタガイ』



主人公・梓(黒木華)の親友・叶海(藤間爽子)の父である優作(田口トモロヲ)の勤務先として津図書館が登場。書庫の床はメッシュ状の金属板で「カッコいい！」と監督やスタッフも絶賛。

『わたしの幸せな結婚』



高田本山専修寺が「宮内省」として登場し、主人公・久堂清霞(目黒蓮)、ヒロイン・斎森美世(今田美桜)、堯人(大西流星)等のシーンが撮影されました。国宝「御影堂」でのロケは本作が初！

『レジェンド&バタフライ』



織田信長(木村拓哉)の正室・濃姫(綾瀬はるか)の隠居の地として、高田本山専修寺の庭園「雲幽園」と、茶室「安楽庵」で撮影が行われました。

『浅田家！』



津市出身の写真家・浅田政志(二宮和也)の半生を描いた実話。阿漕浦海岸や近鉄津新町駅、大門商店街など、市内各所で撮影されました。第11回ロケーションジャパン大賞グランプリ受賞。

『WOOD JOB! ~神去なあなあ日常~』



勇気(染谷将太)が林業を学ぶ神去村として、美杉地域が舞台となりました。地元住民の全面協力の下、長期間にわたり撮影を実施。第5回ロケーションジャパン大賞でロケ支援部門賞受賞。

この映画★Pick Up!

津市で撮影された名作をご紹介
DVDや配信サービスなどで映画鑑賞を楽しみましょう。鑑賞後はロケ地を巡りいざ、映画の世界へ！撮影隊が舌鼓を打った市内のロケ地巡りもおすすめです♪

